



モニュメントのキャラクターがついに決定！

## 豪華キャラクターが夢の競演！

～大泉学園駅北口ペDESTリアンデッキをアニメデザイン空間に～

と き 完成：平成 27 年 3 月 予定

と ころ 西武池袋線大泉学園駅北口ペDESTリアンデッキ上

平成 27 年 3 月に完成予定の大泉学園駅北口ペDESTリアンデッキに設置するキャラクターモニュメント 5 体が決定した。

(今回、設置が決まったキャラクターモニュメントは以下の通り。 敬称略)

- ・『鉄腕アトム』(手塚治虫)より「アトム」
- ・『銀河鉄道 999』(松本零士)より「メーテル」「星野鉄郎」
- ・『あしたのジョー』(高森朝雄、ちばてつや)より「矢吹丈」
- ・『うる星やつら』(高橋留美子)より「ラム」

練馬区では、ジャパンアニメーション発祥の地・大泉学園駅周辺をアニメのまちの玄関口として整備する事業を進めている。アニメを活かしたまちづくりにより、まちの活性化、にぎわいの創出を図ることが目的だ。駅北口のペDESTリアンデッキは、現在進められている再開発事業にあわせて新しく設置されるもので、そのデッキ上にアニメデザイン空間を整備する。

5 月 18 日に行われたイベント「アニメプロジェクト in 大泉」でトークショーを行った松本零士氏・ちばてつや氏からは、「マンガ原作からアニメが盛んになっていった背景もあり、このような形で実を結ぶことはとても喜ばしい(ちば氏)」、「終の棲家である地でアニメデザイン空間の整備が始動したことをうれしく思う。大泉がますます発展していくことを願う(松本氏)」と、期待の声が寄せられている。

モニュメントは等身大のブロンズ製を予定。この他にもアニメ年表の設置や壁面のデザイン化等を予定している。



このプロジェクトにご協力いただく松本零士氏(左)とちばてつや氏(右)お互いが普段かぶっている帽子を交換して。【5月18日アニメプロジェクト in 大泉にて】



大泉学園駅北口ペDESTリアンデッキ完成イメージ

いずれも原作者が練馬区内で創作活動を行っており、まさに区ゆかりのキャラクターが勢ぞろいする。このように原作者の違うキャラクターが競演するのは大変珍しく、区民に愛され、世界中から注目されるスポットとなることを目指す。

### 【アニメ・イチバンのまち 練馬区とは？】

練馬区は、日本初の劇場用長編アニメ「白蛇伝」や連続TVアニメ「鉄腕アトム」が「イチバン最初」に制作されたジャパンアニメーション発祥の地であり、現在はアニメ関連企業数が約 90 社と、区市町村単位で「イチバン多い」集積地となっている。

また、手塚治虫氏・松本零士氏・高森朝雄(梶原一騎)氏・ちばてつや氏・高橋留美子氏をはじめ、多くの漫画家・漫画原作者が居住してきたまちでも知られる。

なかでも練馬区・大泉は、「白蛇伝」が製作された東映アニメーションおよび「仮面ライダー」などの特撮・実写で知られる東映東京撮影所が所在し、日本のエンターテインメント発信の中心地となっている。

【問い合わせ】産業経済部 商工観光課 アニメ産業振興係 電話 03-5984-1276